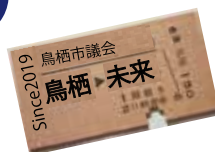


とすきっぷ

To skip!

鳥栖市議会だより
第 209 号



8

August
令和8年(2026)

鳥栖市在住

あまもとひろむ
天本大睦さんの作品「ぼくのはじめてのつばき」



夜間照明LED事業化など



今回の気になる 条例改正

鳥栖スタジアム夜間
照明施設LED化
事業完了に向け、
条例改正

令和8年7月末に鳥栖スタジアムの照明工事が完了しました。
事業費3億9千6百万円、改修内容は既設のメタルハライドランプからLED照明への改修、新たに導入するLED競技用照明については、Jリーグ基準をクリアすることにより、LED化により、光の質が大幅に向上します。
また、照明台数が既設の342台から172台へ半減することで、消費電力が大幅に削減され、使用料が大幅に減額となる条例改正をいたしました。競技用照明の他にも、LEDフルカラー照明164台も導入することから、多彩な演出も可能となります。

議案名:鳥栖スタジアム条例の一部を改正する条例

改正内容:鳥栖スタジアム夜間照明施設の改修に伴い、使用料を改正するもの

施行日:令和8年8月1日

ポイント アマチュアスポーツ利用で半額以下に!

鳥栖スタジアム条例(平成8年条例第1号)の一部を次のように改正する。
次の表に掲げる規定の改正部分は、下線の部分である。

改正前				改正後			
別表第1				別表第1			
鳥				鳥			
2 夜間照明施設使用料				2 夜間照明施設使用料			
(単位:円)				(単位:円)			
区分	単位	使用料		区分	単位	使用料	
アマチュアスポーツに使用	全部点灯	30分間当たり	9,070	アマチュアスポーツに使用	1,500ルクス	30分間当たり	4,640
	2分の1点灯	30分間当たり	4,580		500ルクス	30分間当たり	1,510
	5分の1点灯	30分間当たり	1,810		200ルクス	30分間当たり	600
	10分の1点灯	30分間当たり	850		100ルクス	30分間当たり	300
					演出照明	30分間当たり	360
アマチュアスポーツ以外のスポーツに使用	全部点灯	30分間当たり	78,570	アマチュアスポーツ以外のスポーツに使用	1,500ルクス	30分間当たり	39,290
	2分の1点灯	30分間当たり	39,280		500ルクス	30分間当たり	13,100
	5分の1点灯	30分間当たり	15,710		200ルクス	30分間当たり	5,240
	10分の1点灯	30分間当たり	7,850		100ルクス	30分間当たり	2,620
					演出照明	30分間当たり	3,130
アマチュアスポーツ以外のスポーツに使用	全部点灯	30分間当たり	18,150	アマチュアスポーツ以外のスポーツに使用	1,500ルクス	30分間当たり	9,080
	2分の1点灯	30分間当たり	9,170		500ルクス	30分間当たり	3,020
	5分の1点灯	30分間当たり	3,620		200ルクス	30分間当たり	1,200
	10分の1点灯	30分間当たり	1,910		100ルクス	30分間当たり	600
					演出照明	30分間当たり	720

特集

鳥栖市議会だより

条例豆知識！知ればお得かも!?

議案名：鳥栖市体育施設条例の一部を改正する条例

改正内容：市民庭球場夜間照明設備の改修に伴い、使用料を改正するもの

施行日：令和8年7月1日

ポイント LED化により消費電力が大幅削減→全区分で約50%の料金引き下げ

市民庭球場 夜間照明使用料 改正比較表

※庭球場使用料金が別途必要となります

1面（1時間当たり）

区分	改正前	改正後	増減額
小・中・高生	100円	50円	▲50円
一般	260円	130円	▲130円
市外	630円	320円	▲310円

練習コート（1時間当たり）

区分	改正前	改正後	増減額
小・中・高生	50円	30円	▲20円
一般	100円	50円	▲50円
市外	200円	100円	▲100円

みんなの声が条例になるまで

手話言語条例の場合

1 市民の声や地域の課題



市民の皆さんの声や、地域での「困っていること」、「もっと良くしたいこと」を市役所や議員に伝えます。

2 調査・研究



市役所や議員が本当に必要か、他の市町の事例や法律、費用や効果などを調べます。

3 素案を作成



調査・研究した内容をもとに、「こんなルールにしたらどうか」という条例の案をつくります。

4 市民の意見を聴く (意見募集)



案を公表して、パブリックコメント(意見募集)などで、皆さんの意見を聞きます。

5 市議会で審議



市議会で、条例案の内容や必要性、費用、効果などについて賛同や意見を出し合い、じっくり議論します。

6 採決



議員の採決で「可決」または「否決」が決まります。(賛成が多いと可決になります)

7 市長が公布



市長が条例として公布し、市民にお知らせします。

8 施行(しこう)・スタート



決められた日から、新しいルール(条例)が始まり、市の取り組みやサービスに活用されます。

9 効果を確認し、必要に応じて見直す



条例の効果を確認し、社会の変化や課題に合わせて、よりよくするために見直していきます。

DOCUMENT ドキュメント 6月議会

6月定例会は、6月8日から6月25日まで開かれ、市長提出議案8件、議員提出議案5件の審議のほか、16人の議員が一般質問を行いました。

補正予算は 原案のとおり可決

今回提案された6月補正予算には、本市をホームタウンとする2つのプロスポーツチームからの地域連携事業の提案を推進するため各チームとのユニフォームスポンサー契約に要する経費、柚比町及び原古賀町の町区の自治会活動のための備品等整備に要する経費の助成、姫方町公民館及び山都町公民館の改修工事を補助するための経費、保育所等給食費の公定価格上昇分を補助するための経費、次期リサイクル施設建設事業の進捗



に伴い佐賀県東部環境施設組合への負担金に設計及び工事に関する監理業務等を追加する経費、園芸農業生産額の向上を図るために機械の購入費の一部を助成するための経費、橋梁長寿命化事業及び田代大官町・萱方線等道路改良事業の進捗を図るための経費、市内の浸水被害の状況を踏まえた内水浸水対策を検討するための経費、公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の更新を図るための経費、消防力の充実と防災対策の強化のため鳥栖市消防団第4分団消防格納庫の新築工事に要する経費、小中学校のICT環境整備として校務支援システムを導入するための経費、中学校の施設整備として鳥栖中学校テニスコートの整備を行うための経費、市民プールの解体及び鳥栖スタジアムの内装改修を行うための経費などが計上されました。

た。(6月補正予算の主な事業と予算額は、本ページ下に掲載)これらの補正予算に関しては、各常任委員会に付託され、慎重な審査がなされ、全て全会一致で原案のとおり可決されました。(15ページ審議結果参照)

条例案など 21議案を可決

予算以外では、監査委員に関する条例の一部改正、印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正、体育施設条例の一部改正、スタジアム条例の一部改正、財産(GIGAスクール学習者用等タブレット端末)の取得、監査委員の選任、農業委員会委員の任命の議案などが提出され、すべて原案のとおり可決、同意及び承認されました。(15ページ審議結果参照)



ポイント

6月補正予算の主な事業と予算額

■市民プール解体事業(市民公園整備事業)	1億9,048万7千円
■消防格納庫整備事業	1億5,500万円
■スタジアム改修事業	1億2,124万2千円
■都橋梁長寿命化事業	7,359万6千円
■鳥栖中学校テニスコート整備事業	7,200万円
■プロスポーツチーム地域連携事業	2,600万円
■都市公園遊具等改修事業(公園施設長寿命化事業)	2,600万円
■小中学校ICT環境整備事業(校務支援システム導入事業)	2,110万7千円
■内水浸水対策事業	1,400万円
■田代大官町・萱方線等道路改良事業(2工区)	952万3千円

まとめ

一般会計補正予算

6億5千万円
予算総額
356億8千万円

市民プールの解体事業などの経費が計上されました



常任委員会
での
Q & A

白熱した 「議論」で

条例・予算などをチェック！

「ギインの視点」で予算などをピックアップしてみました★

市から提案された条例案、予算案などについて、各常任委員会で審査を行いました。予算の立案過程は透明なものか、それに基づく事業は市民の思いをかなえているのかなど、さまざまな視点で議論が交わされました。

なぜ公募型プロポーザル選定委員会の謝金2万8千円が必要なのか？

本プロポーザルの選定委員会は5名程度で構成する予定としており、その内、学識経験者等の専門的な知見を有する方を外部委員として選任する予定にしています。その外部委員の謝金としての予算となっています。

サンメッセ(定住・交流センター)駐車場オフィス機能創出事業に係る謝金 【総務常任委員会】

【事業費：2万8千円】

問 オフィス機能創出事業は、なぜ計画地を変更し、サンメッセ鳥栖駐車場を計画地としたのか？

答 昨年度は、サンメッセ鳥栖西側の都市広場約3,500㎡で公募を行いました。事業者が辞退したため、再度複数の事業者へ聞き取りを実施しました。その結果、借地期間30年での採算性、上下水道の引き込み、敷地の狭さなどの課題があることを踏まえ、借地期間を50年末満まで延長し、計画地を約5,000㎡のサンメッセ駐車場に変更したうえで、再公募することとしました。

問 オフィスビル建設後のサンメッセ鳥栖駐車場の駐車台数は、どの程度確保されるのか？

答 現在の駐車台数は確保する計画であり、配慮が必要な方の優先駐車場についても、サンメッセ鳥栖北側の出入口付近に20～30台程度確保する予定です。

問 オフィスビル整備が必要な理由は何か？

答 令和7年度には約10件のオフィス開設に関する引き合いがありましたが、市内に受け皿となるオフィススペースがなく、機会を逃していることから、民間活力を活用したオフィスビル整備を進めるものです。



《オフィス機能創出事業公募予定地
(サンメッセ鳥栖駐車場)》

内水浸水対策事業における調査等委託の内容は？

昨年に引き続き行います国、県、市で構成する鳥栖市浸水対策検討会等での会議運営補助や、市内4エリア（鳥栖地区駅前、鳥栖地区南部、基里地区、旭地区）の浸水被害の状況を踏まえた対策案についてのロードマップの検討、作成等に必要な資料作成などです。

内水浸水対策事業

【建設経済常任委員会】

【事業費：1,400万円】

問 委託業務の補正予算の積算根拠は？

答 前年度までに浸水対策検討会で様々な浸水要因やその対策案を協議し、今後その対策等に係る事業費や事業効果、また対策を実施する順番をどうするのかといった会議や協議資料の基礎となる資料の作成、浸水対策検討会の会議支援をしていただくための予算となっております。

問 浸水対策を検討するエリアはどういうところになるのか？

答 これまで鳥栖市で浸水の被害が発生した実績がある鳥栖地区駅前、鳥栖地区南部、基里地区、旭地区の4エリアで検討しています。その4エリアに対してこういった対策を講じていくのかを浸水対策検討会で考えております。

さが園芸888整備支援事業費補助金の内容は？

当初予算で計上していた20件のうち、補助要件を満たす12件の機械等の導入について、園芸産地強化・整備支援に組み替え補正するものです。

さが園芸888整備支援事業費補助金

【建設経済常任委員会】

【事業費：905万円8千円】

問 さが園芸888整備支援事業費の補正理由は？

答 県において、成果要件が高くなるが補助率が引き上げられた新たな補助メニューが作られたため、今年度、さが園芸888整備支援事業を予定されていた農家のうち、補助要件に合致が見込まれる方々に、事業の移行についてそれぞれ相談をさせていただき、ご了承を得て組み替えをさせていただいたものです。

問 補正額905万8千円の補助金の内容は？

答 事業を移行した12件において、県の補助率が1/3及び1/5から60%に、市の補助率が20%から15%にそれぞれ変更されたため、県の補助金額が増額、市の補助金額が減額となったものです。（県11,100千円、市△2,042千円）

問 補助金の義務負担に加え、市が10%上乘せする理由は？

答 本市の園芸農業の振興を更に推進していくためです。



《市内で作付けされているネギ》

元町運動広場トイレ設置事業の目的と内容は？

社会福祉会館に隣接する元町運動広場の利便性及び福祉避難所としての機能向上を図ることを目的にトイレの新設を行うための工事設計業務委託料です。

体育施設改修事業（元町運動広場トイレ設置事業）

【文教厚生常任委員会】

【事業費：169万4千円】

問 福祉避難所としての機能向上とあるが、その内容は？オストメイト対応か？

答 男子の小便器が2基、大便器が1基、女子トイレは2基、また、オストメイトを含む多目的トイレの設置を検討しています。

問 災害時の利便性を想定して、男子の小便器を1つにし、洋式を2つにする考えはないのか？

答 一般的にトイレの設計は、男子の場合は小便器が2、大便器が1のユニットとなっており、社会福祉会館のトイレを補完する一体的な管理の中で考えています。

問 このトイレの管理はどこがするのか？

答 社会福祉会館との一体的な管理を進めています。



《元町運動広場トイレイメージ写真》

市民プール解体のスケジュールはどうなるのか？

本議会で承認をいただいたのち、業者選定を行い、決まりましたら仮契約を結び、9月の市議会定例会で締結契約の議決をいただきたいと思います。実際の工事期間については8か月程度を見込んでおり、本年10月から工事に入ってから来年5月までを予定しています。

市民プール解体事業（市民公園整備事業）

【文教厚生常任委員会】

【事業費：1億9,048万7千円】

問 解体後の整備方針も決まっていないのに解体事業のみを先行して実施する理由は？

答 市民プールは建設から40年以上たっており、老朽化が著しく、令和6年度に今後の利用を廃止しています。

問 スポーツ施設エリア整備の方針の決定時期等は。未定であれば、どのような手順で決定するのか？

答 今後のスポーツ施設の整備に当たっては、既存施設との一体的活用や整備費、ランニングコストなど財政負担、他の体育施設の改修など様々な事柄を勘案して検討を行っていく必要があると考えています。

問 スポーツ施設エリア整備について、3月定例会から今議会までの間、どのような検討をしてきたのか？

答 屋根付き屋内運動広場の整備費用や利用状況、温水プールの整備費用やその後の改修に要する費用などについて他の自治体の状況把握をしているところです。



《解体される市民プール》



今回は16人の議員が一般質問を行いました。

詳しい内容は、インターネットの録画中継でご覧いただけます。



ココが聞きたい！一般質問

一般質問とは、議員が執行機関に対し、市政全般にわたり、事務の執行状況、将来に対する方針等についてたずねるものです。

テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく、市政に関し議員が自由に決め、事前に通告しています。

制限時間は60分

1議員の制限時間は、市執行部からの答弁も含め、60分です。

ホームページに質問項目を掲載

質問項目は、事前にホームページに掲載。議場に傍聴にお越しの際にもお渡しします。

問

九州新幹線西九州（長崎）ルート

へんの対応などを見据えたときに、限られた財源の中で市民生活により密着した諸課題に取り組むべきと判断している。

答

財政的なコストに加え、物価高騰への対応などを見据えたときに、限られた財源の中で市民生活により密着した諸課題に取り組むべきと判断している。

問

温水プールについて

求めているが、市民の要望・願望は計り知れないものがある。早急な対応を求める。

答

面は市政運営に全力で取り組む。

問

市長の任期も残り9か月ほどとなったが、次期市長選挙への対応や想いを聞く。

次期市長選への対応は



中村直人議員
鳥栖市民ねっと



《新鳥栖駅》

も注視していく。

当初の計画やこれまでの経緯を踏まえて、新鳥栖駅において分岐されるものと考えている。新鳥栖駅の位置づけ・役割が適切に反映されるよう関連する情報収集に努め、動向に注視していく。

答

当初の計画やこれまでの経緯を踏まえて、新鳥栖駅において分岐されるものと考えている。新鳥栖駅の位置づけ・役割が適切に反映されるよう関連する情報収集に努め、動向に注視していく。

問

旭まちづくり推進センターのロビーに空調がなく、事務所内

的に参加を促したい。

答

防災活動の中心的な役割となる人材や担い手の育成に繋がる事業。自主防災組織未結成の町区に積極的に参加を促したい。

取組ができないか？

域防災リーダー養成講座を優先的に募集する座を優先的に募集する取組ができないか？

問

結成の13町区に地域防災リーダー養成講座を優先的に募集する座を優先的に募集する取組ができないか？

個別避難計画の見直しを行うなど、福祉避難所に避難される方の対応に取り組む。

答

個別避難計画の見直しを行うなど、福祉避難所に避難される方の対応に取り組む。

きないか？

事前連絡がなくても第一次自主避難所と同時に福祉避難所を開設できないか？

問

福祉避難所の環境整備の完了後は、事前連絡がなくても第一次自主避難所と同時に福祉避難所を開設できないか？

命を守る対策



飛松妙子議員
公明党



佐賀県地域防災リーダー養成講座と防災士資格取得者数		
	講座参加	防災士資格
令和3年度～令和7年度	38人	32人
自主防災組織未結成町区	5人(4町区)	4人
女性	7人	3人

後児童クラブ支援室

このほかの質問◆放課

関係課と協議を進める。

設計業務を進め

敷地西側の道路拡幅の協議の進捗状況は？

新・鳥栖まちづくり推進センター

遮熱冷却フィルムによる対応など対応可能な対策を検討する。

すだれの設置や

は昨年夏に32℃を記録した。暑さ対策を求める。見解は。

支援を必要とする家庭への支援

牧瀬昭子議員
彩りの会

問 支援を必要とする家庭をどのよう

に把握し、支援につな

げているのでしょうか。

答 令和7年度は妊

婦530人のうち、

要支援妊婦が200人

特定妊婦が6人でした。

妊娠届時の面接やアン

ケート、新生児訪問や

育児教室等、保育所や

幼稚園、学校、民生委員、

児童相談所等と連携し

ながら、支援が必要と



育児相談55人です。また、令和7年度の要支援妊婦の利用実績は、シヨートステイ5人、デイサービス2人、授乳育児相談16人でした。支援を受けることへの心理的な抵抗感や家庭の事情等により利用につながりにくいケースもあります。継続的な状況把握と関係機関との連携を図りながら取り組んでまいります。

周遊型エコツーリズム構想

和田晴美議員
新風クラブ

問 年間約550万

人が訪れる鳥栖プ

レミアム・アウトレッ

トや新鳥栖駅を活かし、

市内の自然観光地への

回遊促進による交流人

口拡大や地域活性化を

図るために、エコツー

リズム推進法に基づく

全体構想の策定を通し

て自然環境の保全や利

用ルールづくりが出来



《エコツーリズム推進法の全体構想のイメージ図》

ないか。

答 新鳥栖駅や鳥栖

トレットを市内観光への入口として捉え、市内の自然、歴史、文化、温泉などの資源への回遊を図る方向性は重要な視点であり、引き続き取組を進めていく。

健康施策は病気の後の支援が中心で、

事前に気付き予防する取組が重要。睡眠、ストレス、更年期等セルフチェックやセルフケア、健診結果を活用した健康行動への支援など市民が自ら健康を守る力をつける健康リテラシー向上が出来ないか。

答 健康リテラシー向上は、健康寿命延伸に重要であり、セルフチェックやケアを推進し、主体的な健康づくりを進める。

子育て日本一・空き家対策

下田辰也議員
自民クラブ

問 0歳から2歳児

の保育料負担軽減

について、市の見解は。

答 本市の認可保育

所等の保育施設を

利用する0歳から2歳

児の児童数は、令和8

年3月時点で800人

となっております。県

内では、多久市や太良

町など、独自に保育料

無償化に取り組んでい

る自治体もありますが、その他にも例えば、福岡県内では県が費用の一部を負担することで、ほとんどの自治体が多子世帯の保育料についてこどもの年齢や保育所等の利用時期といった制限をなくし、所得に係らずすべての多子世帯の第3子以降の保育料を無償とする取組を行うなど、負担軽減策の取組は自治体により様々でございます。今後、様々な子育て支援策を行う中で、保育料の無償化については、保育所等を利用せずご家庭で育児をされている世帯があることなど、公平性にも配慮しながら、他自治体の取組やその成果などを注視し、調査・研究を行いたいと考えております。

このほかの質問◆空き家対策について



図書館・保育・ハラスメント



上村典子議員
自民クラブ

問 図書館の大規模改修における、学習・交流・読書環境等の機能充実の検討は？

答 市民の利便性の向上のため、改修時に対応できない空間の見直し等も必要に感じ検討する。

問 市民参加型の検討体制を構築すべきと考えるが見解は？

答 図書館の利用者アンケート等を行い、関係各課とも連携して取り組んでいく。

問 入所待ち児童の対応については？

答 保育士確保も含め、既存の保育施設での受け入れを検討していく。

問 保育士不足の対策は？

答 保育現場の声に耳を傾け、保育会等と協力し、保育士確保事業を検討していく。

問 ハラスメントに関する市民からの相談体制は？

答 人権・弁護士相談や佐賀県労働委員会の相談窓口を紹介している。

問 市職員等のハラスメント対策は？

答 全職員を対象にハラスメント研修とアンケートを行う。



《佐賀市立図書館ヤングコーナー》

地区防災を軸とした地域運営



西依義規議員
新風クラブ

問 地域の要望を、まちづくり推進協議会（以下「まち協」という。）で話し合い、優先順位を付けて取りまとめる仕組みにしてはどうか。

答 まち協が優先順位を付けて行政に提案を行う仕組みを整えていくことは重要であるため、今後も地域と協議していく。

問 市とまち協の役割や責任を明確にするとともに、協定の締結などにより位置付けを明確化し、地区防災を軸とした地域運営や地域課題の合意形成を担う組織として発展させていく考えはあるのか。

答 市とまち協の役割

問 市とまち協の役割



《地区防災を軸にしたまちづくり推進協議会》

問 や責任の明確化について協議を進めるとともに、まち協が地域課題の解決や合意形成を担う組織となるよう、今後も協議を重ねていく。

答 スタジアム等への指定管理者制度導入をどこまで検討しているのか。

問 リームスや民間事業者への聞き取りを行い、導入条件の検討を進めている。

答 市とまち協の役割

問 市とまち協の役割

はり・きゅう助成制度の今後は



古賀克則議員
自民クラブ

問 令和9年度に県内の国民健康保険税率が一本化されるが、現在、国保特会で実施している「はり・きゅう助成」の今後はどうなるのかお尋ねします。

答 国民健康保険被保険者又は後期高齢者医療被保険者の健康保持及び疾病の予防を目的として実施しております。被保険者が定期的に施術を受けることで、慢性的な痛みの緩和や体調不良を改善し、健康を維持することで医療費の抑制につながるといふ期待もございます。助成内容につきましては、料金のうち1日1回当たり千円を助成、回数は毎年度30回以内とし、特に必要な場合

問 はり・きゅう助成制度の今後は

答 はり・きゅう助成制度の今後は



《綿花灸による施術の様子》

市営住宅集会所空調は市負担で



成富牧男議員
日本共産党議員団

問

市営住宅の集会所は、近年、猛暑の長期化・深刻化が進む中、「暑くて使えない」「高齢者が集まらない」などエアコン設置を求める声が上がっている。市営住宅の集会所は市の施設。市の負担で設置すべきと考えるがどうか。

答

建設当時の気候の状況により、当時としては空調設備の設置は不要とされたものと考ええるが、近年、猛暑が常態化していることは周知の事実であり、市としても空調設備の必要性は認識している。市営住宅の集会所における空調設備の設置については、具体的に自治会活動が行わ

れている市営住宅の集会所について、市の自治公民館建設等補助金や他自治体の取組も参考にし、補助制度について検討していきたい。

このほかの質問◆パワハラ事案と再発防止について／総合計画の推進と組織体制について

／加齢性難聴者への補聴器購入費補助について



《浅井町集会所》

選ばれるまち鳥栖を目指して



田村弘子議員
架け橋の会

問

鳥栖駅東短期施設が中長期的な可能性を狭めないかの視点も必要だと考える。鳥栖駅周辺整備の最終形にどのように繋げていくのか。

答

駅東側の利便性向上などの課題に対応するために進めている。まずは、東口設置についての取組を進めている。

問

本市はスロープ付きプールの環境についてどのような認識か。また、今後どのような環境整備が必要とお考えか。

答

市内にスロープを設置している温水プールはありません。今後、スポーツ施設などの整備を行う場合に

問

は、誰でも利用しやすい施設となるよう整備を行うことは重要と考える。

問

行政課題を市民の皆様と共有し、市民意識調査の充実を図るアンケートの実施について見解は。

答

市民の市政への参加意識を高める上で重要な視点。今後は、設問の内容を工夫するなど、ご意見の把握に努めてまいりたい。



職員力で未来の鳥栖をつくる



中山龍一議員
飛鳥会

問

前回3月議会では人口・労働力減少時代の鳥栖市について質問した。まちを支えるのは最終的に職員一人ひとりの力。近年の職員採用倍率と、年代別の離職状況は？

答

採用倍率は令和8年4月で約20.7倍、5年前とほぼ横ばいです。一方、退職者全体に占める定年退職者以外の割合は、令和2年度の約41%から令和7年度は約79%へ上昇しており、年代別では20歳代以下が7名、30歳代が10名などとなっております。

問

中堅職員の離職は組織の損失であり、人材不足の時代は、職員一人ひとりの強み

を活かす視点が重要。強み診断・適性検査の活用についての見解は？

答

現在は人事評価面談や適性申告書等で職員の特性把握に努めており、今後は強みや適性についてツールの活用も視野に調査研究したいと考えております。



いじめ重大調査報告書を受けて

野下泰弘議員
鳥栖市民ねっと

問 管理し、ルールで縛るだけの生徒指導から、生徒を支援しサポートする生徒指導への転換に向け、学級を「安全安心な場」として機能させるための具体的な学校づくりについて。また、現在の校則の見直し状況や指導方針の現状は。

答 令和4年度の生徒指導提要の改訂以降、自主性を尊重した指導方針への転換が進められ、児童生徒が自らを自発的主体的に発達させ、支える働きかけを行っていく生徒指導が推奨されており、いじめなどの特定の課題が起きる前に、すべての児童生徒に日常的な対話はげまし、自

己存在感を与える声かけ等を行い、主体的な成長や豊かな人間関係づくりを促す生徒指導の推進が大切と考えます。また、児童生徒が自ら課題に気づき、主体的に解決に向け行動し、教師はその支援をする課題解決型生徒指導も大切であり、市内小中学校でもその実践が見られるようになり、生徒会等が積極的に関わった校則の見直しも行われております。



《いじめ撲滅のイメージ画像》

災害対策・ボランティア支援

池田利幸議員
公明党

問 流域治水対策は鳥栖市単体でできない。基山町・小郡市などと協議の場を設けるべきであると訴えてきたが現状は？

答 基山町や小郡市との3市町での協議の場を設けたことは無い。新たな協議の場や連携のあり方を模索していく。

問 住宅用火災警報器は設置が義務化されている。全国平均値は設置率が約8割。条例適合率が7割弱であるが本市の状況は？

答 本市の設置率は58・5%、条例適合率は44・7%である。

問 高齢者世帯などへ火災警報器の設置補助支援などを考える



《火災警報器》

答 市民活動支援補助事業の見直しを含め支援策について調査・検討していく。

問 山形市コミュニティファンドのような市民活動団体自身が寄附を募り生かせる枠組みを作っては？

答 消防本部と情報共有を図りながら、地域団体との連携のあり方も含め調査・研究していく。

健康と尊厳を守る生理支援

永江ゆき議員
彩りの会

問 女性の健康と尊厳を守るため、生理用品を相談支援に繋げるツールとして活用できないか？

答 窓口で女性に一律に生理用品を配布することは、有効性など様々な検討課題があり、検証が必要なことから、市としては現在のところ考えておりません。しかし、現在の場所以外に設置するなどの拡充を検討していきたいと考えております。

問 学校現場における生理用品の提供体制や相談体制の現状や課題は？

答 設置場所については、保健室の手

トイレの個室等としており、児童生徒が周りの目を気にせずに安心して入手できるよう、場所や置き方にも配慮しています。男女を問わずお互いの身体の違いを正しく理解し、相手に対し思いやりを持って接する心を育む教育に努めております。



「総合自治体アプリ」導入を！

伊藤克也議員
新風クラブ

問 本市の自治体DXの投資効果や市内効率化を、今後どのように市民へ直接還元していけるのか、方針を伺いたい。

答 効率化の資源は、市民対応の充実や相談支援の強化、地域課題への対応など人にかできない業務に振り向けることで、市民サービスの向上に還元していくことが重要であると考えております。

問 デジタルサービスは、高齢者などのデジタル弱者にとって利便性が低下する懸念がある。情報を「一つのアプリに一元化」することで、市民のアクセスのしやすさと、市全体のシステム管理

コストの最適化に関する考えについて伺う。

答 今後、デジタルサービスを展開していく中で、とりわけ高齢者をはじめデジタル操作に不慣れな方々への配慮は重要な視点であると受け止めております。その上で、今後、市公式LINEアカウントの機能を拡張・集約するなど、既存資産を有効に活用するため、現在、ベンダーと協議を行っております。



《総合自治体アプリ》

佐賀県競馬組合の配分率

藤田昌隆議員
新風クラブ

問 佐賀競馬はインターネット投票の普及等により売得金額が大きく伸びています。一方、鳥栖市への利益配分率は競馬場移転時に定められた18%のままで、55年間見直されておらず、本市が競馬場周辺の環境整備や交通対策、広報支援などを行っていることを踏まえ、配分率の見直しを検討してほしいと考える。また、総合グラウンドや温水プールなど市民要望の高い施設整備の財源確保に繋げるためにも市長から県へ働きかけてほしいと思うが。

答 佐賀県競馬組合の利益配分率は、組合設立の経緯などに

より、佐賀県82%、鳥栖市18%となっており、鳥栖市は冠レースの開催や広報支援、駐車場提供など運営に協力しています。配分率の変更には、構成団体間の協議や規約改正、県議会・市議会の議決、総務大臣の許可が必要です。今後、佐賀県と鳥栖市の果たす役割も含めて検討することが必要であると考えます。

このほかの質問◆九州新幹線西九州ルート



作品紹介



〈天本大陸さんの作品・あかいとり〉

< 市議会の傍聴のご案内 >

市議会を見に来ませんか

議会は誰でも傍聴できます

鳥栖市役所 3階 議場
今回は9月に開催詳しくはこちらの鳥栖市議会ホームページをご覧ください
<https://www.city.tosu.lg.jp/site/assembly/>

視察を行いました！

今後の活動に活かしていきます！



文教厚生常任委員会…5月19日～21日（北海道江別市、北海道小樽市）
委員会現地視察…6月22日・23日

文教厚生常任委員会行政視察

◇北海道江別市

・生涯健康プラットフォーム事業について

江別市では、「健康都市えべつ宣言」以降、大学との共同研究や食と健康の実証実験などを積み重ねて、まちづくり政策として健康DXを進められています。「データを集めることではなく、政策や地域課題の解決にどう活かすかが重要」との言葉がとても印象的でした。本市においても、健康づくり、スポーツ、地域活動を連携させ、集めたデータを市民の健康増進や地域課題の解決につなげる、本市に合った仕組みについて検討する必要があると感じました。



《江別市視察の様子》

◇北海道小樽市

・小樽市不登校対応マニュアル（不登校児童生徒支援の取組）について

小樽市では、不登校児童生徒への早期対応を重視し、学校、教育支援センター、スクールソーシャルワーカー、こども家庭センター、福祉・医療が連携する体制づくりを進められています。

「学校だけで抱え込まない」「本人と会えない状態を放置しない」という視点に重きを置き、子どもの安全確認を最優先にしている点は大変参考になりました。本市も子どもたち一人一人を支えるため、関係機関が一体となった支援体制づくりにつなげていきたいと考えます。



《小樽市視察の様子》

文教厚生常任委員会



【スタジアム改修事業】

駅前不動産スタジアム視察の様子

建設経済常任委員会



【都市公園遊具改修事業】

田代公園視察の様子

総務常任委員会

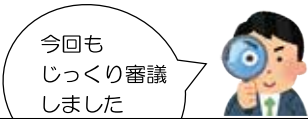


【消防格納庫整備事業】

第4分団本部消防格納庫視察の様子

議案の審議結果

■全会一致（全員賛成）で可決されたもの



件名	
6月 市長 定例会 提出 議員提出	令和8年度 補正予算 一般会計、特別会計（産業団地造成）、下水道事業会計
	専決処分事項の承認〔令和8年度鳥栖市一般会計補正予算（第1号）を専決処分したもの〕
	専決処分事項の承認〔令和8年度鳥栖市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）を専決処分したもの〕
	監査委員に関する条例の一部改正〔地方自治法の一部改正に伴うもの〕
	印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正〔出入国管理及び難民認定法の一部改正に伴うもの〕
	体育施設条例の一部改正〔市民庭球場夜間照明設備の改修に伴い、使用料を改定するもの〕
	スタジアム条例の一部改正〔鳥栖スタジアム夜間照明施設の改修に伴い、使用料を改定するもの〕
	財産（GIGAスクール学習者用等タブレット端末）の取得〔財産を取得することについて、鳥栖市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、市議会の議決を求めるもの〕
	監査委員の選任〔川崎真澄氏〕
	農業委員会委員の任命（11件）〔平川康孝氏、執行幸司氏、松隈寿子氏、篠原浩二氏、井邊博久氏、松雪昭俊氏、筑紫東治氏、牟田秀男氏、黒田和彦氏、成富豊子氏、田代英毅氏〕
	専決処分事項の承認（税条例の一部改正）〔地方税法等の一部改正に伴い、専決処分したもの〕
	専決処分事項の承認（国民健康保険条例の一部改正）〔地方税法施行令等の一部改正に伴い、専決処分したもの〕
議員提出	すべてのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書
	地方財政の充実・強化に関する意見書

■賛否が分かれたもの

	議員名 件 名	野下泰弘	田村弘子	和田晴美	中山龍一	重松忠	古賀秀樹	山下繭美	上村典子	下田辰也	古賀克則	中村直人	成富牧男	藤田昌隆	伊藤克也	西依義規	牧瀬昭子	永江ゆき	飛松妙子	池田利幸	緒方俊之	中川原豊志	議決結果
議員提出	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	●	否 決
	少人数学級・教職員定数の改善、義務教育費国庫負担制度等に係る意見書	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	可 決
	国家情報会議設置法の適切な運用を求める意見書	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	●	否 決

○＝賛成 ●＝反対 ※議長（松隈清之）は表決には参加しません

意見書	すべてのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書	提出：公明	※国会及び関係 行政庁に送付 しました
	少人数学級・教職員定数の改善、義務教育費国庫負担制度等に係る意見書	提出：鳥ね、共産、彩り	
	地方財政の充実・強化に関する意見書	提出：鳥ね、共産、彩り	

陳情	鳥栖市発注における建築設計及び工事監理業務委託についての陳情書	一般社団法人 佐賀県建築士事務所協会
		鳥栖支部会員 建築設計・監理業務専門家一同

上記の陳情については、総務常任委員会で協議が行われました

作者紹介

本号の表紙イラストは、中央絵描き会さんにご協力いただきました。
紙面の13ページにも表紙作者の作品を掲載しておりますのでご覧ください。



あまもとひろむ
＜鳥栖市在住 天本大陸さん＞



＜中央絵描き会とは＞

中央絵画教室主催で毎月開催されているイベントです。
大正町の手島商店様で、クレヨンや色鉛筆などの気軽な
画材を使い、季節の花や果物など、各々が好きなモチーフ
を選んで、子どもからご年配の方まで活動されています。

『絵から広がる世界』

仮面ライダーを愛し、歴代ライダーをそらで言えるほど夢中です。描く絵も仮面ライダーが中心で、その姿を記憶を頼りに描いています。

広報誌をきっかけに中央絵描き会と出会い、一人で楽しんでいた絵の世界が大きく広がりました。

今では毎月の集まりを楽しみにしながら、絵を通して幅広い世代の仲間と交流する貴重な経験を重ねています。

今回の作品は、初めて鳥を題材に描きました。慣れ親しんだ仮面ライダーとは異なるモチーフに挑戦した最初一枚です。

これからも人とのふれあいを大切にしながら、絵を通して世界を広げ、大好きな絵を描き続けていきたいと思っています。

あとがき

8月1日に開催した「オープン・ザ・議会2026」にご参加いただいた皆さま、ありがとうございます。▼議会報告会は、活動をお伝えするだけでなく、市民の皆さまの声を直接お聞きする大切な機会です▼頂いたご意見は、委員会で行う所管事務調査や今後の議会活動に生かしてまいります▼当日の様子は次号の議会だよりで紹介いたします▼これからも市民の皆さまと一緒に考え、より開かれた議会を目指してまいります。

（広報広聴委員 牧瀬昭子）

発行：鳥栖市議会 編集：広報広聴委員会
〒841-8511 佐賀県鳥栖市宿町1118番地
TEL 0942-85-3525 FAX 0942-85-3526
e-mail: gikai@city.tosu.lg.jp

9月定例会（予定）

※日程は都合により変更となる場合があります

日	月	火	水	木	金	土
		9/1 本会議 (提案説明)	2	3	4	5
6	7	8 本会議 (一般質問)	9	10	11 本会議 (質疑)	12
13	14	15 委員会	16	17	18 本会議 (採決等)	19
20	21 敬老の日	22 国民の祝日	23 秋分の日	24	25 本会議 (決算質疑)	26
27	28 委員会 (決算)	29	30	10/1	2 本会議 (決算採決等)	